

そもそも...

# シェアオフィスってなに？

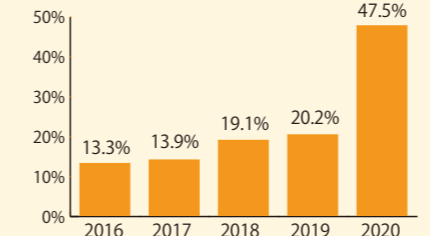
## 第3の働き場所

コロナ禍によるテレワークの普及や、働き方改革が叫ばれる中、オフィスや自宅とは違う第3の働き場所として、1つの空間を複数の企業や個人で共有するシェアオフィスのニーズが高まっています。

## メリットいっぱい シェアオフィス

シェアオフィスでは、設備などを共有することで費用を大幅に削減できるほか、利用者同士が交流できることがメリットです。さらに、創業の観点からも、ノウハウや支援制度についてフォローアップする機能を持った施設もあります。新たなビジネスを始めようとする人にとっても価値のある場所となっています。利用者は多種多様で、企業に所属しながらテレワークをしている人や、フリーランスのデザイナー、企業の支店として利用する人、これから創業を目指す人など幅広く利用されています。

## テレワーク導入率の推移



調査対象：常用雇用者規模100人以上の企業  
出典：総務省「令和2年 通信利用動向調査」

## ●プロフィール

今年の春、県央地域の会社から現在の会社へ転職。シェアオフィスの専用個室を活用した営業所で所長を務めている。

▼個室利用のため、仕事に集中できると語ります。



村田金箔グループ 新潟営業所  
おおこし いまお  
所長 大越 勲 さん  
【Work up Studio 燕(小池)を利用】

## 低コストでオフィスを持つことができました

—— 大越さんの会社について教えてください。——  
商品のパッケージやラベルの装飾などに使用する、箔プリントという特殊印刷の素材などを製造・販売する会社です。

—— シェアオフィスを利用したきっかけは？——  
燕市内に新潟営業所を開設することが決まり、営業所の立ち上げが私の最初の仕事でした。賃貸オフィスの物件を見て回りましたが、コスト面で課題がありました。困っていたところ、検索してたまたまシェアオフィスがあることを知りました。ネット環境や机・プリンターなどの備品が揃っていて、事務所開設にあたる初期投資が大幅に抑えられることが魅力的でした。

—— 他「良いところ」は？——  
他の利用者との交流があることです。ずっと一人で仕事をしていると、気が滅入ります。ゆくゆくは、企業を巻き込んだ新しい動きに繋がってほしいなと思っています。

## 利用者の声

### - 実際、シェアオフィスで働くってどんな感じ？ -

—— 移住した理由は？——  
私はもともと自宅で仕事をしていたが、コロナ禍で妻も自宅でのテレワークが増えたことで、移住を意識し始めました。妻は加茂市出身で、近くで移住先を探していたところ、東京へのアクセスがよい燕市に決めました。

—— シェアオフィスはどんな使い方をしていますか？——  
週に1回程度、共有スペースを利用して作業しています。根を詰めて作業するというより、気分転換も兼ねて勉強や調べ物をしています。それから、他の利用者との交流も目的です。この間は、若いイラストレーターが居て、作品を見せ合ったりデザインの話をしたりしました。

—— 交流が増えていくとうれしいですね。——  
どんどんコミュニケーションをとって、より多くの人や企業と繋がってきたいですね。そういう意味でも、シェアオフィスは価値のある貴重な場所だと思います。

## 人と繋がることのできる貴重な場所です



## ●プロフィール

昨年の秋、東京から燕市へ移住。主に自宅でWebデザインなどの仕事をしている。気分転換を兼ねてシェアオフィスを活用。



デザイナー  
しかくろ さん  
鹿倉 公維 さん  
【DOORS(本町)を利用】

▲佐渡汽船内の新潟県港湾資料館のインタラクティブ展示を手掛けました。  
その他の制作実績はこちらから見る您可以通过



令和3年度に3施設がオープン。令和4年度にも新たに3施設がオープンする予定です！

## 燕市内のシェアオフィスを紹介

